

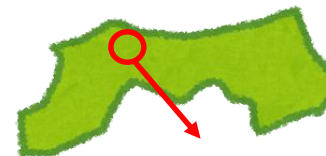
## 取組の概要

取組の概要 : 施設花き産地の拡大  
 計画作成主体 : 大山町農業再生協議会  
 対象品目 : 花壇用苗もの (産地面積:2.125ha)  
 主な取組主体 : 鳥取西部農業協同組合大山町花壇苗部会  
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加 (単位面積)  
 助成金の活用 : 生産支援事業 (生産資材の導入)  
 状況

## ポイント

花壇用苗もの栽培に鳥取型低コストハウスを導入し、栽培面積拡大を図ると共に、花壇用苗もの新輸送体制の構築により低コスト輸送、販路拡大を可能にし、花壇用苗もの産地の発展に資する。

## 地区の概要



鳥取県大山町  
大山町地区

## 産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

施設面積 : 2.125ha  
 販売額 : 2,983千円/10a

〈目標:H30年度〉

施設面積 : 2.354ha  
 販売額 : 3,282千円/10a



鳥取型低コストハウス



生育を確認しながらのかん水

## 推進体制

地域の関係者 (鳥取県、大山町、鳥取西部農業協同組合、農業関係者等) が一体となり、事業を推進。

## 地域における独自の取組

〈主な取組〉

○高単価で販売できる時期の出荷量を拡大する。また、他地区の生産者等と連携しながら新輸送体制の構築を図る。

〈県・市町村単独事業〉

○「鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業」、「園芸産地活力増進事業」と連携して、施設園芸を加速的かつ戦略的に生産拡大。

## 事業効果

- 栽培面積の増加により、計画生産、計画出荷が可能となり販売額が増加。
- J A と連携を取り、直売所販売を強化することで高単価での取引が可能。

### ～花壇用苗もの販売額の増加～

